

ひだまり



令和 8 年度 秋季号
品川区立伊藤小学校
特別支援教室ひだまり
校長 西川 幸延
TEL:(3771)5331

日頃から、特別支援教室への御理解、御協力をいただきありがとうございます。今後も、子どもたちが在籍学級で有意義に過ごせるよう、在籍学級や保護者の皆様と連携し、見守っていきます。

2 学期の予定

【10月授業参観について】

9月30日(水)、10月2日(金)にひだまり教室の授業参観を予定しています。お子様の様子をぜひ御覧ください。

詳細につきましては先日別紙にて御連絡しておりますので、そちらを御参照ください。

【2学期末の個別指導計画について】

2学期の成果と課題、3学期の目標と手だてを記載した個別指導計画を12月中旬に配布いたします。内容を御確認の上、表紙の保護者確認欄の2学期確認印②、3学期確認印①に印をお願いします。確認後は、専門員か学級担任まで御提出をお願いいたします。

【12月の面談について】

2学期末に、これまでの指導の様子や、3学期の指導目標を保護者の皆様と電話面談で共有します。詳細については別途紙面にてお知らせしますので、御確認ください。

～小集団での授業について紹介します～

「困ったときに解決する方法を知ろう」

めあて

- ・困ったときに言葉で状況を伝えて、教員や友達に援助の要請ができる。

援助を求める場面を細分化すると、相手の注目を集める、困っている内容を伝える、何をして欲しいかを伝える、お礼を伝える等の場面に分けられます。これらの場面をそれぞれ練習した後、まず教師に援助要請ができる、次に友達に援助要請ができるといった段階的な指導・支援を行っています。

また、実態に応じて言語ではなく、絵カードを用いて援助要請の意思を示すことを行い、表出を増やすことに取り組んでいる児童もいます。



【ぶどう祭り】

10月3日(土)の午後2時～4時に上神明小学校(拠点校)にて「ぶどう祭り」が行われます。普段、授業で使っている教材を紹介する目的のもと、特別支援教室でブースを設けます。訪れた子どもたち、保護者や地域の方に教材に触れていただく、よい機会と考えております。お時間があれば、ぜひ、お越しください。なお、雨天の場合は中止になります。



今回のテーマ:感情のコントロールが難しい様子について

① こんな様子はありますか？

- ・思い通りにならないと怒ってしまう
 - ・注意されると泣いたり、言い返したりしてしまう
 - ・気持ちの切り替えに時間がかかる
- 「わざとやっているのかな？」と感じるかもしれません。

② 考えられる理由

こうした様子には、いくつかの背景が考えられます。

- ・自分の気持ちを言葉で表現することが難しい
- ・気持ちが大きく動くと冷静になるまで時間がかかる
- ・先の見通しがもてず、不安が強くなりやすい

※「我慢が足りない」のではなく、気持ちを調整することに難しさがある場合があります。

③ 御家庭や学級でできる工夫

◎気持ちを受け止める

「そんなことで怒らないの」ではなく、「嫌だったんだね」「悔しかったんだね」と気持ちを言葉にして返します。

◎感情が高まっているときは、まず落ち着く時間をつくる

感情が高まっているときは話が入りにくくなります。まずは落ち着く時間をつくり、その後で一緒に振り返ります。

◎気持ちを表す言葉を一緒に増やしていく

「悲しい」「悔しい」「不安」など、気持ちを表す言葉を増やしていきます。

◎予定や変更を事前に伝える

見通しがもてると安心しやすくなります。

→ 子どもが安心して気持ちを整理できることが大切です。

④ ひだまり教室での活動紹介

ひだまり教室では、自分の気持ちに気付いたり、落ち着く方法を身に付けたりする活動を行っています。例えば、イラストや場面カードを用いて「どんな気持ちかな」と考えたり、気持ちを表す言葉を学んだりします。また、「イライラしてきた」「不安になってきた」といった自分のサインに気付く、深呼吸や気分転換など、自分に合った落ち着き方を見付ける練習も行っています。さらに、友達とのやり取りを想定したロールプレイや協力が必要なグループワークを通して、気持ちを言葉で伝える方法や、困ったときに助けを求める方法についても学んでいます。



←ひだまり教室では気持ちカードやチップなどを使って、自分や相手の気持ちについて考えます。

困った場面を想定した活動や困った場面がでてくるグループワークを通して、気持ちの伝え方や落ち着き方を練習します。→



⑤ さいごに

怒ったり泣いたりする様子の背景には、本人なりの困り感が隠れていることがあります。気持ちを理解し、少しずつ表現する方法や落ち着く方法を身に付けることで、安心して過ごせる場面が増えていきます。気になる点があれば、担任やコーディネーター、スクールカウンセラーまでお声掛けください。